

南座 「お化粧」篇

少女が襖を少し開けて、部屋の中を覗いている。

鏡台に近づいていく。

鏡台の椅子に座り、鏡に映った自分の顔を見る。

鏡台の上に並べられた様々な化粧品。

口紅を手に取り、

塗り始める。



パタ
パタ
パタ
パタ
パタ

クルレッ

カッ!

ドーン!

NA

いいものを体験するのに早すぎることはない。
歌舞伎の伝統を伝える南座。

鏡に映った顔を満足そうに眺める少女。

か、
お化粧はまだ終わらない。

少女の顔には歌舞伎の隈取(メイク)が。

歌舞伎の見得を切る少女。

驚く猫。

口ゴ

南座